



2018-2019 年度 藤沢ロータリークラブ週報

2018-2019 年度 RI テーマ



インスピレーションになるう

第 2780 地区

ガバナー

脇 洋一郎

第 3 グループガバナー補佐

山口 俊明

■創立 / 昭和 29 年 6 月 3 日
 ■事務所 / 藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204 TEL : 0466-25-4000 FAX : 0466-26-9292 E-mail : info@fujisawa-rotary.com
 ■例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30
 ■第 65 代 会長 / 大小原 徹 幹事 / 藤田 浩二
 ■例会場 / 湘南クリスタルホテル TEL : 0466-28-2111

NO. 45 第 3163 例会 2019 年 6 月 12 日 天候 曇り

ロータリーソング「奉仕の理想」

四つのテスト 藤田 浩二 幹事

《ゲスト・ビジターの紹介》

ゲストスピーカー：パパス源太 様
 (ミュージシャン) (紹介者: 落合 会員)
 ビジター：服部 全弘 様 (鎌倉 RC)

《入会式》

石原 哲也 様
 株式会社ジェイコム湘南・神奈川 常務取締役
 (紹介者: 泉 信子 会員 川上 彰久 会員)



《会長報告》

・先週の創立 65 周年例会、皆様お疲れ様でした。多くの方々より、素晴らしい記念例会となったとお褒めの言葉をいただき、嬉しく思っております。司会の皆さん、いろいろな準備に携わっていただいた方々、当日お手伝いいただいた皆さん、高い意識をもって例会、祝賀会の進行をしてくださいました。ホテルの皆さんの応援がありまして、盛大な会となりましたことをありがたく思います。今日を含めて 3 日の今年度を気を引き締めて成し遂げていきたいと思っております。本日は、石原哲也様、おめでとうございます。ロータリー経験がおありとうかがっております。藤沢でもご経験を生かしていただきたくお願い致します。

《幹事 報告》

・本日例会後、現年度の理事役員会を開催いたします。ご出席をおねがいたします。
 ・本日、下半期活動報告書の提出期限となっております。まだ提出いただけてない委員長は、事務局にご連絡下さい。

出席報告 ()内は計算に用いた会員数

例会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メイクアップ 会員数	修正出席者数	修正出席率
5月29日	43(43)名	29名	14名	67.44%	0名	29名	67.44%
6月12日	43(43)名	28名	15名	65.12%			

- ・次週 6月 19日は、クラブ協議会下半期活動報告となっております。委員長が欠席の場合は、代理の方のご出席をお願い致します。

《委員会報告》

- ・ 椋梨 青少年交換委員長
6月 14-15日 で1年間交換留学のインバウンドで来ていた学生と、次年度海外に行くアウトバウンドの学生と富士にお別れ会に行つてまいります。
- ・ 吉川 会員より
会員記念日のお祝いの引き換えをしていない方、年度が替わりますので、早めの交換をお願い致します。

《お祝い》

会員誕生日 6月 1日 落合 洋司 会員



落合 洋司会員 お誕生日メッセージ

6月 いっぱいで、事業所の会員交替とされます。本日は、大野木会長年度にお誕生日プレゼントだったネクタイをしてもらっていました。

《スマイル報告》



笛田 会員よりスマイル報告の前に6月 いっぱいでご異動、退会についてご挨拶いただきました。

大小原 徹 会長

PAPAS 源太様 本日の卓話、宜しくお願いします。
ジェイコム湘南・神奈川 石原様、ご入会おめでとうございます。今後とも宜しくお願いします。

鎌倉 RC 服部様ようこそ

石原 哲也 様

本日、入会させていただいた、ジェイコム湘南・神奈川の石原です。少しでもお役に立てるよう頑張ります。ご指導の程、宜しくお願い致します。

小島 正幹 会員

65周年記念例会で50年在籍皆勤で表彰されました！
木島 英夫 会員

65周年の写真ありがとうございました。

楽しい思い出のよすがになります。

泉 信子 会員

石原様 本日入会 おめでとうございます。

65周年写真をありがとうございました。

瀧澤 秀俊 会員

65周年、大成功でしたね！

皆様お疲れ様でした。

私の歴史発表を聞いていた家内が、「よくあんな物を作るヒマがあったわね！」と最大級のほめ言葉を下さいました。

椋梨 兼彰 会員

本日、遅刻しまして、すみません、13:30より歯科検診の当番で重ねてすみません。

川上 彰久 会員

石原さん、本日からよろしくお願ひ致します。
パパス源太さん卓話よろしくお願ひします。
早退させていただきます。

落合 洋司 会員

誕生日のお祝ひありがとうございます。47才になりました。
源太さん、卓話楽しみにしています。
石原さんようこそ!!

吉野 貴美 会員

先日は皆様お疲れ様でございました。
今後共 よろしくお願ひ申し上げます。

岩崎 智子 会員

先日の65周年は、皆様おつかれさまでした。
とても貴重な体験をさせていただきました。
ありがとうございます。

《小話 3分間スピーチ》

吉川 栄紀 会員



朝のテレビドラマ「なつぞら」を楽しみにしています。
「なっちゃん」という女の子が、アニメーターをめざしているのですが、そのせりふに「描きたいものがいっぱいあるのだけれど、手が追いつかない」というのがあります。私も話したいことはいっぱいあるのだけれど、口が追いつかない。

私には子どもが3人おります。皆大学も卒業して、最近では、かみさんと出かけることが多くなりました。以前はレジャーランドのような遊ぶところが好きでしたが、歳とともにきれいな景色や、花や絶景が見たいと思うようになり、かみさんと出かけるようにしております。

日本には四季があり、いろんな風景を見せてくれます。

今年の元日、何十年かぶりに江の島に初日の出を見に行きました。6時20分ごろ藤沢南口にある自宅を車ででたのですが、江ノ島が近づくにつれて、自転車の人、歩いて向かう人、どんどん増えてきて、全てが初日の出を見に行く人でした。現地では駐車場が空いていなかったので少し手前で駐車して、日の出を見ました。少し雲がありましたが、久しぶりの初日の出は絶景でした。また日本にはお花がたくさん咲いていっるので、春には桜、最近では紫陽花を見に行ったりします。たまにはそういうことをして命の洗濯をしております。



鎌倉 RC 服部様

前回に続き、お寺のお庭にあるリュウゼツランについてお話いただきました。新聞で記事に取り上げてくれましたら、最初の日は100人の見学があり、それから毎日のように見学の人があります。一昨日の風雨で、上に伸びるマストの部分の部分が倒れてしまうのではないかと心配でしたが、大丈夫でした。今朝も見にいっしやる方がいました。よろしかったらおいで下さい。寺がありますのは、手広の交差点を右手に曲がった先にあります、鎖大師（青蓮寺）です。

《卓話》

『認知症と音楽』

ミュージシャン
パパス源太 様

(紹介者：落合 会員)



落合会員よりパパス源太様をご紹介

1年間プログラム委員長お疲れ様でした
音楽つながりのお付き合いとうかがいました。
音楽生活50年で、介護福祉士のパパスさんとは？
自己紹介代わりに所属していらしたフォークル
セダーズ、はしだのりひことシューベルツ、クライ
マックスの曲をギターで演奏して下さいました。

フォークルセダーズ、はしだのりひことシューベル
ツ、クライマックスというグループでサポートして
いました。「はしだ神話」というのが当時あり、はし
だのりひこが作れば必ずヒットするといわれてい
ましたが、売れすぎて、金銭トラブルになり、バン
ドが短命で終わるといったことが続きました。その後、
はしだのりひことエンドレスというバンドにいま

したが、たった3ヶ月で解散後、ソロとなったはし
だのりひこのサポート活動を長年していました。そ
のはしだも12年パーキンソン病の闘病の後、2年前
になりました。はしだ抜きには語れない私の音
楽人生だったので、力が抜けましたが、はしだサウ
ンドは継承しながら、自分自身でつくってきた音
楽を自由に気楽にやらせてもらおうと思っていま
す。



認知症との関わりは、10年以上前に香川県に仕事で
いった時です。若年性アルツハイマーの奥様のいる男性
が、奥様を連れて旅行などに出かけたりするのですが、
奥様の言葉が落ちてきて、「きれい」としかいえなくな
ってしまいました。それで、ご主人が「きれいを
さがしにいこう」といって奥様を外に連れ出す。これ
を西日本放送が、ラジオのドキュメンタリー放送とし
て制作することになりました。「きれいをさがして」
というタイトルでした。友人からその話を聞き、その
ご夫妻に2人で会いに行きました。何をしにいたかと
いいますと、「きれいをさがして」というタイトルの
使用許可をいただきに行きました。それから「きれ
いをさがして」という、音楽朗読劇を作りました。それ
がきっかけで、音楽朗読劇を作るようになりました。
そのきっかけとなった男性と奥様がライブに来てく
ださるようになりました。大ヒットした「さすらい人
の子守唄」を歌いますとその奥様も一緒に歌いしま
した。男性からは話すことさえままならないと聞いて
いたので、驚きました。認知症の方にも音楽は入って
いくのだと初めて知りました。その後、家内の母も認
知症を患ったのですが、ギターやピアノで歌ってみせ
るととても居心地がよさそうなのです。認知症の方
にも音楽を伝えられるのだと実感し、介護に興味を持ち、
介護福祉士の資格を取りました。

認知症の方の前で歌うようになり、施設で歌う「源太の朝の歌会」というのを毎週木曜日4年間続けています。毎週行っていると認知症の方が歌うことになじんで、一生懸命口を開け、歌おうとしてくれます。音楽はやはりよいのだと思います。

埼玉医大に周波数研究をなさっている、和合治久先生という方がいます。528Hzが認知症の方の副交感神経を刺激するというをおっしゃって、講演をいらっしゃいます。副交感神経を刺激することがなぜ活性化につながるのか。4分の3拍子のワルツの方が入りやすいということがわかってきたりしています。私自身も二つの施設と関わって、講演をさせていただいています。認知症の方達に本当に癒しになる曲ほどのようなものなのか考えながら、演奏したり、作ったりする活動をしています。



認知症患者は、日本に450万人いるといわれます。その予備軍が400万人だそうです。認知症の中でアルツハイマー型は、役6割といわれています。4割が脳血管型、脳出血から認知症に移行していくタイプです。幻視幻覚幻聴見るとい方もいます。レビー小体型といえます。認知症の中でも国家予算的にも大きな割合を占める問題となっているのがアルツハイマー型です。アルツハイマー型が一番厄介なのが、死に向かっているということです。アルツハイマー博士という方が発見したのでそう呼ばれます。博士は、痴呆の老人の頭を解剖しますと、脳に付着物がある。それが原因と認定し、発表しました。付着物というのはたんぱく質の一種で、これがアルツハイマー型認知症を引き起こすということがわかりました。このたんぱく質を取り除く研究が始まり、30年後除去する薬が開発され、現在、200種類の出ています。進行を遅らせる薬はありますが、治す薬はまだありません。薬をやめると症

状が進んでしまいます。アメリカの野神経外科の医師が、このたんぱく質を止めるにはどうしたらよいか研究を30年前に始め、脳が何かを守るためにこの物質を出しているのではないかという仮説を立てました。結果としてこのたんぱく質は、薬物やホルモン異常に対する防御反応として、脳を守るためにこのたんぱく質を下ろすのだそうです。そのたんぱく質を出さないためにはどうしたらよいか研究を続けました。アメリカ人の若年性アルツハイマーの患者さんに運動、脳トレ、食事などを指導した結果、半年で直ってしまったという結果があります。日本でも評価されて、800人くらいの患者さんに効果があったといわれています。そのアメリカ人脳外科医によりますと認知症になる方法というのがあるそうです。朝起きて、すぐスポーツドリンクを飲み、車で会社に行き、ハンバーガーを食べ、お昼は少しジョギングをし、夕食にはこってりしたものを食べ、ウォッカを飲みながらスポーツ観戦をする。こういう生活が認知症になりやすい、また、喫煙も認知症になりやすいのだそうです。

本日は、短い時間でしたが、次はバンドをつれてライブをさせていただきたいと思います。

ライブのお知らせです。7月14日「怪談ライブ」をやりま。怪談とライブの2部構成です。よろしく願います。



大小原 会長より謝辞



本日のお料理